

1 職員数

(1) 総職員数

令和2年4月1日現在の市町村及び一部事務組合等の総職員数は、平成10年から24年まで15年連続で減少し、25年から27年まで3年連続で増加した。28年は旭中央病院の独立行政法人化により大幅に減少したが、29年は指定都市への県費負担教職員に関する権限移譲により大幅に増加となり、30年以降も増加が続き、4年連続での増加となった。(表1、図1)。

① このうち、市町村の職員数は54,148人で、前年に比べ592人増加し、一部事務組合等の職員数は4,528人で、前年に比べ226人減少している。(一部事務組合等の主な減少理由は香取東庄町病院組合の解散によるもの)

② 団体別の増減状況を見ると、97団体中37団体(うち市町村:13市7町)が職員数減、38団体(うち市町村:21市5町1村)が職員数増、22団体(うち市町村:3市4町)が職員数増減なしとなっている。

全国の地方公務員総数(都道府県を含む。)は、平成6年をピークとして対平成6年比で約52万人が減少(▲16%)し、前年と比べると21,367人増(対前年比0.8%)2,762,020人となった。

市町村別の職員一人あたり人口をみると、総職員では、職員一人あたりの人口が最も多い団体で177.4人、最も少ない団体で43.5人となっており、一般行政部門職員では、職員一人あたりの人口が最も多い団体で288.3人、最も少ない団体で74.0人となっている(表2)。

表1 総職員数の推移

(単位:人、%)

区分	県 計			全 国 計			区分	県 計			全 国 計		
	総職員数	対前年増減数	対前年増減率	総職員数	対前年増減数	対前年増減率		総職員数	対前年増減数	対前年増減率	総職員数	対前年増減数	対前年増減率
21年	56,494	△ 1,233	△ 2.1 %	2,855,106	△ 44,272	△ 1.5 %	27年	55,304	177	0.3 %	2,738,337	△ 5,317	△ 0.2 %
22年	55,705	△ 789	△ 1.4 %	2,813,875	△ 41,231	△ 1.4 %	28年	53,644	△ 1,660	△ 3.0 %	2,737,263	△ 1,074	△ 0.04 %
23年	55,408	△ 297	△ 0.5 %	2,788,989	△ 24,866	△ 0.9 %	29年	58,137	4,493	8.4 %	2,742,596	5,333	0.2 %
24年	55,091	△ 317	△ 0.6 %	2,768,913	△ 20,076	△ 0.7 %	30年	58,156	19	0.03 %	2,736,860	△ 5,736	△ 0.2 %
25年	55,096	5	0.01 %	2,752,484	△ 16,429	△ 0.6 %	31年	58,310	154	0.3 %	2,740,653	3,793	0.1 %
26年	55,127	31	0.06 %	2,743,654	△ 8,830	△ 0.3 %	2年	58,676	366	0.6 %	2,762,020	21,367	0.8 %

図1 総職員数(県計)の推移

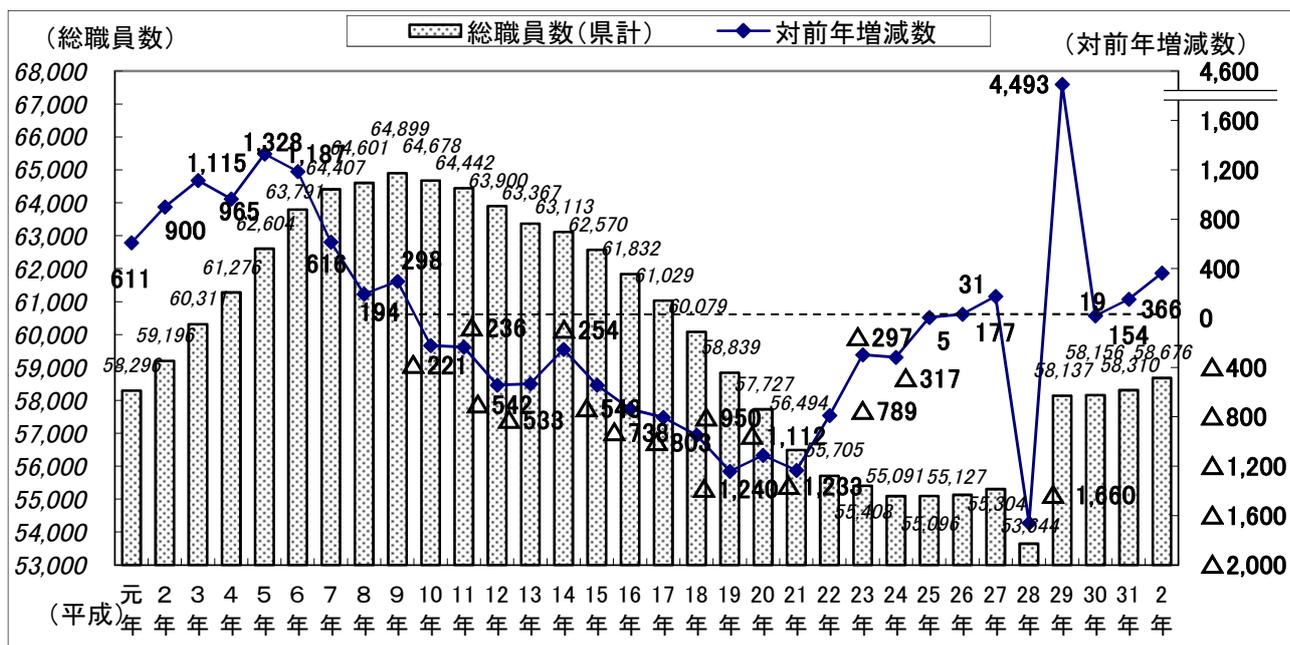


表2 職員一人あたり人口（降順）

（単位：人）

市町村名	職員一人あたり人口 (総職員)
流山市	177.4
佐倉市	170.9
白井市	157.1
市川市	156.4
我孫子市	155.0
柏市	154.2
印西市	153.6
八千代市	152.9
四街道市	149.4
鎌ヶ谷市	147.0
野田市	146.5
茂原市	144.0
市原市	135.8
木更津市	133.7
船橋市	128.3
八街市	127.8
浦安市	121.9
習志野市	121.0
酒々井町	118.4
東金市	118.1
松戸市	116.7
富里市	116.0
山武市	114.2
館山市	111.2
いすみ市	110.1
九十九里町	109.7
袖ヶ浦市	105.3
成田市	101.7
富津市	101.1
香取市	99.0
旭市	98.6
銚子市	97.1
長生村	96.8
一宮町	94.5
栄町	94.0
君津市	92.1
大網白里市	91.4
千葉市	84.1
東庄町	80.0
白子町	78.7
匝瑳市	78.7
御宿町	78.2
神崎町	77.2
鋸南町	75.8
横芝光町	74.6
南房総市	74.6
勝浦市	70.6
睦沢町	68.3
鴨川市	67.5
長南町	65.0
長柄町	64.3
芝山町	59.0
大多喜町	50.7
多古町	43.5
市平均	119.3
町村平均	76.7
市町村平均	117.2

市町村名	職員一人あたり人口 (一般行政部門職員)
流山市	288.3
松戸市	258.1
我孫子市	246.6
八千代市	241.3
習志野市	237.9
柏市	236.1
船橋市	235.8
野田市	235.0
千葉市	234.9
四街道市	232.5
市川市	230.7
佐倉市	228.5
鎌ヶ谷市	223.9
木更津市	211.9
白井市	211.1
市原市	209.3
印西市	203.4
浦安市	195.6
富里市	189.6
銚子市	187.9
茂原市	183.4
袖ヶ浦市	181.3
香取市	178.6
大網白里市	178.3
東金市	176.2
八街市	172.1
東庄町	168.8
栄町	163.9
酒々井町	160.6
成田市	159.9
富津市	156.8
旭市	155.1
匝瑳市	154.4
山武市	152.3
横芝光町	151.2
館山市	150.4
九十九里町	145.2
君津市	142.4
いすみ市	135.0
長生村	120.8
一宮町	118.9
多古町	113.6
南房総市	111.8
神崎町	107.6
鴨川市	100.8
鋸南町	100.7
睦沢町	99.5
白子町	97.2
御宿町	96.5
長南町	88.3
勝浦市	88.3
長柄町	79.1
大多喜町	78.1
芝山町	74.0
市平均	214.9
町村平均	118.7
市町村平均	209.4

※ 人口は、令和2年1月1日現在の住民基本台帳人口による。

(2)部門別職員数

令和2年4月1日現在の総職員数の構成を部門別にみると、福祉関係を除く一般行政が15,749人（構成比26.8%）と最も多く、以下、福祉関係15,011人（同25.6%）、教育10,409人（同17.7%）、消防7,927人（同13.5%）、病院5,366人（同9.1%）、その他公営企業等4,214人（同7.2%）となっている（表3、図2）。

部門別の増減状況をみると、福祉関係を除く一般行政が135人（対前年比0.9%）、福祉関係が20人（同0.1%）、教育が159人（同1.6%）、病院が41人（同0.8%）の増となっている。

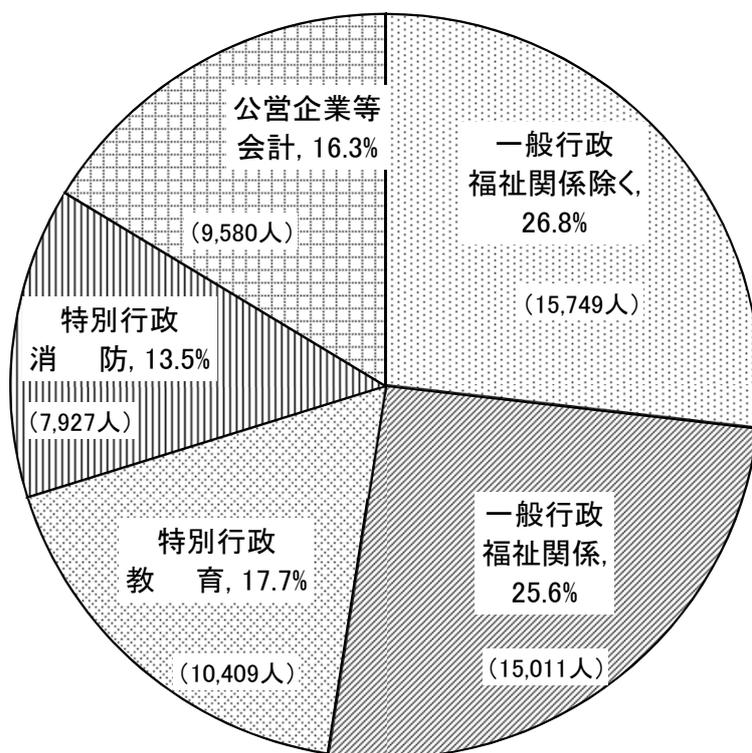
全国の増減状況をみると、全部門で増加している。

表3 大部門別職員数(令和2年4月1日現在)

(単位:人、%)

区 分	県 計				全 国 計				
	職員数	対前年 増減数	対前年 増減率	構成比	職員数	対前年 増減数	対前年 増減率	構成比	
一般 行政 部門	福祉関係除く	15,749	135	0.9%	26.8%	556,301	2,197	0.4%	20.1%
	福祉関係	15,011	20	0.1%	25.6%	371,348	2,688	0.7%	13.4%
	計	30,760	155	0.5%	52.4%	927,649	4,885	0.5%	33.6%
特別 行政 部門	教 育	10,409	159	1.6%	17.7%	1,028,325	13,363	1.3%	37.2%
	警 察					289,917	68	0.0%	10.5%
	消 防	7,927	9	0.1%	13.5%	162,778	702	0.4%	5.9%
	計	18,336	168	0.9%	31.2%	1,481,020	14,133	1.0%	53.6%
普通会計部門計		49,096	323	0.7%	83.7%	2,408,669	19,018	0.8%	87.2%
公営 企業等 会計部門	病院	5,366	41	0.8%	9.1%	-	-	-	-
	その他 公営企業等	4,214	2	0.0%	7.2%	-	-	-	-
	計	9,580	43	0.5%	16.3%	353,351	2,349	0.7%	12.8%
合 計		58,676	366	0.6%	100.0%	2,762,020	21,367	0.8%	100.0%

図2 部門別職員構成比(県計) (令和2年4月1日現在)



【用語の説明】

「一般行政部門」

議会事務局、総務・企画、税務、労働、農林水産、商工、土木、民生、衛生の各部門(教育、公安を除く各種行政委員会を含む。)の総称。

「福祉関係を除く部門」

一般行政部門のうち福祉関係を除く部門。国の法令等による職員の配置基準が少なく、地方公共団体が主体的に職員配置を決める余地が比較的大きい。

「福祉関係部門」

一般行政部門のうち民生及び衛生の両部門を合わせたもの。国の法令等による職員の配置基準が定められている場合が多い。

「特別行政部門」

教育(教育委員会事務局、社会教育施設等を含む。)、警察、消防の各部門の総称。国の法令等による職員の配置基準が定められている職員が大宗を占める。

「普通会計部門」

一般行政部門と特別行政部門を合わせたもの。

「公営企業等会計部門」

病院、水道、交通、下水道、その他(国保事業、収益事業等)の各部門の総称。独立採算制を基調として企業経営の観点から定員管理が行われる。

(3) 3年前の職員数との比較

令和2年4月1日現在の総職員数と3年前の平成29年4月1日現在の総職員数を比較すると、令和2年の職員数は、平成29年の職員数に比べ539人(0.9%)の増となっている(表4、図3)。

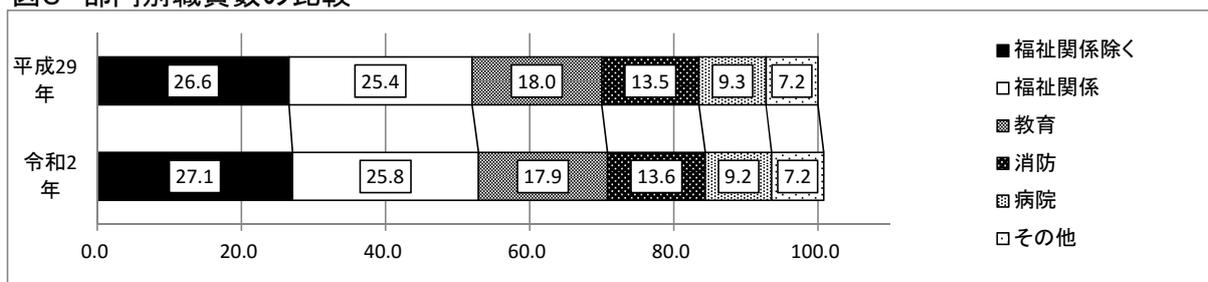
部門別にみると、一般行政部門で大きく増減したのは、総務・企画315人(4.3%)の増、民生313人(3.0%)の増、商工24人(4.4%)の増、衛生57人(1.3%)の減となっている。また、特別行政部門では、消防98人(1.3%)の増、教育66人(0.6%)の減となっており、公営企業等会計部門では、病院15人(0.3%)の減となっている。

市町村別の状況をみると、令和2年4月1日現在の54団体中、総職員数では、23団体(17市6町)が職員数減、30団体(20市10町村)が増、1団体(1町)が増減なしとなっており、一般行政部門職員数では、18団体(12市6町)が職員数減、35団体(25市10町村)が増、1団体(1町)が増減なしとなっている(表5)。

表4 部門別職員数(3年前の職員数との比較) (単位:人、%)

区分	職員数 (令和2.4.1現在)	職員数 (平成29.4.1現在)	増減数	増減率	
一般行政部門	福祉関係除く	15,749	15,464	285	1.8%
	議会	356	354	2	0.6%
	総務企画	7,656	7,341	315	4.3%
	税務	2,225	2,256	△31	△1.4%
	労働	28	22	6	27.3%
	農林水産	879	903	△24	△2.7%
	商工	572	548	24	4.4%
	土木	4,033	4,040	△7	△0.2%
	福祉関係	15,011	14,755	256	1.7%
	民生	10,812	10,499	313	3.0%
	衛生	4,199	4,256	△57	△1.3%
計	30,760	30,219	541	1.8%	
特別行政部門	教育	10,409	10,475	△66	△0.6%
	消防	7,927	7,829	98	1.3%
	計	18,336	18,304	32	0.2%
普通会計部門計	49,096	48,523	573	1.2%	
公営企業等会計部門	病院	5,366	5,381	△15	△0.3%
	その他 公営企業等	4,214	4,233	△19	△0.4%
	計	9,580	9,614	△34	△0.4%
合計	58,676	58,137	539	0.9%	

図3 部門別職員数の比較



※ 平成29年4月1日現在の総職員数を100とした場合の指数で表しています。

表5 過去3年間（平成29年～令和2年）の増減数、増減率（増加率順）

（単位：人、％）

市町村名	総職員数	
	増減数	増減率
香取市	125	19.6
横芝光町	19	6.4
鎌ヶ谷市	43	6.1
長生村	8	5.8
流山市	51	4.9
松戸市	194	4.8
柏市	115	4.4
芝山町	5	4.2
四街道市	21	3.4
浦安市	44	3.3
多古町	9	2.8
館山市	11	2.7
成田市	33	2.6
一宮町	3	2.3
白子町	3	2.2
船橋市	98	2.0
君津市	17	1.9
大網白里市	10	1.9
野田市	19	1.8
八街市	9	1.7
印西市	11	1.7
東庄町	2	1.2
御宿町	1	1.1
睦沢町	1	1.0
習志野市	14	1.0
千葉市	95	0.8
市原市	14	0.7
酒々井町	1	0.6
茂原市	2	0.3
山武市	1	0.2
鋸南町	0	0.0
匝瑳市	△1	△0.2
勝浦市	△1	△0.4
大多喜町	△1	△0.6
木更津市	△7	△0.7
我孫子市	△6	△0.7
南房総市	△5	△1.0
東金市	△7	△1.4
八千代市	△21	△1.6
佐倉市	△18	△1.7
旭市	△12	△1.8
富津市	△8	△1.8
鴨川市	△11	△2.2
神崎町	△2	△2.5
白井市	△11	△2.7
長柄町	△3	△2.7
袖ヶ浦市	△18	△2.9
銚子市	△19	△3.0
栄町	△7	△3.1
九十九里町	△5	△3.4
市川市	△114	△3.5
富里市	△18	△4.0
いすみ市	△15	△4.2
長南町	△7	△5.5
市平均	17	1.2
町村平均	2	1.0
市町村平均	12	1.2

市町村名	一般行政部門職員数	
	増減数	増減率
君津市	56	10.5
多古町	10	8.5
鎌ヶ谷市	33	7.2
柏市	119	7.1
匝瑳市	13	5.9
横芝光町	8	5.4
富津市	14	5.2
木更津市	30	4.9
浦安市	40	4.8
印西市	23	4.7
睦沢町	3	4.5
長生村	5	4.5
館山市	13	4.4
四街道市	17	4.3
松戸市	78	4.2
鋸南町	3	4.1
成田市	31	3.9
鴨川市	10	3.2
勝浦市	6	3.2
一宮町	3	2.9
流山市	18	2.7
市原市	32	2.5
芝山町	2	2.1
千葉市	85	2.1
袖ヶ浦市	7	2.0
白子町	2	1.8
大多喜町	2	1.8
茂原市	8	1.7
船橋市	37	1.4
八街市	5	1.3
山武市	4	1.2
市川市	25	1.2
野田市	7	1.1
南房総市	3	0.9
酒々井町	1	0.8
御宿町	0	0.0
大網白里市	△1	△0.4
佐倉市	△6	△0.8
栄町	△1	△0.8
東金市	△3	△0.9
東庄町	△1	△1.2
我孫子市	△9	△1.7
習志野市	△13	△1.7
神崎町	△1	△1.8
旭市	△9	△2.1
白井市	△8	△2.6
銚子市	△10	△3.0
長南町	△3	△3.3
いすみ市	△10	△3.5
九十九里町	△4	△3.6
富里市	△10	△3.6
長柄町	△4	△4.4
香取市	△25	△5.6
八千代市	△51	△5.8
市平均	15	2.0
町村平均	1	1.5
市町村平均	11	2.0